

講演テーマ 地方自治と障害者福祉施策

【講師】あさの・しろう (宮城県社会福祉協議会会長)

宮城県仙台市出身。東北大学法学部卒業後厚生省に入り、社会局長補佐、在米日本大使館一等書記官、金沢市副市長補佐を経て、北海道庁福祉課長補佐、(一)障害福祉の任事に初めて出会う。一九八七年厚生省障害福祉課長補佐、浜山の仲間と出会い「障害福祉の仕事はライフワーク」として取り組んでいます。一九九三年二十三年務めた厚生省を退職し、宮城県知事選挙に出馬し、選三期務め任期終了をもって知事職を勇退しました。現在、宮城県社会福祉協議会会長、慶応義塾大学総合政策学部教授 (他「夢らいん」より抜粋)

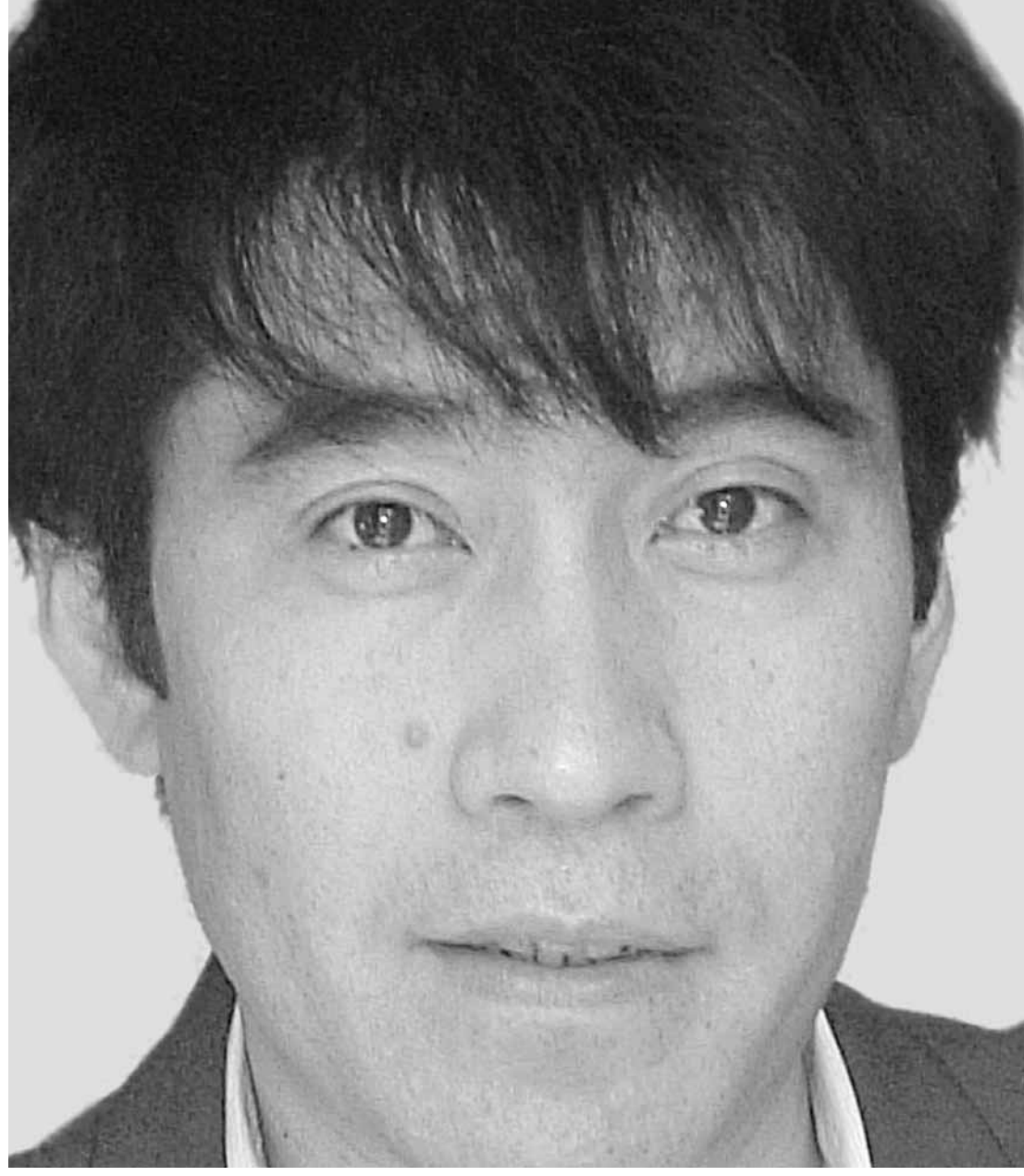


浅野史郎

今、何をすべきか



何が必要なのか



山本譲司

【講師】やまもと・じょうじ (ノンフィクション作家)

ノンフィクション作家として活躍するかわら、白らの受刑体験を基に、行刑施設内における高齢者・障害者の方の処遇の実態と受刑後の支援のあるべき施策について、福祉的視点から問題提起をし、全国各地での講演活動を積極的にを行っています。また、弁護士や福祉関係者、関係機関の関係者とともに「虞犯・触法等の障害者の地域生活支援に関する研究」に取り組んでいます。

講演テーマ 虞犯・触法等の障害者の地域生活支援

● とき 12月9日(土) 10:00~15:00 ● ところ 上富田文化会館 ● 定員 400人 ● 参加費 1,000円

【協賛】和歌山県福祉事業団職員互助会・和歌山県福祉事業団職員労働組合

【後援】和歌山県・上富田町・和歌山県知的障害者施設協会・和歌山県教育委員会・和歌山県社会福祉協議会・(株)テレビ和歌山・(株)和歌山放送 (株)紀伊民報・毎日新聞・朝日新聞・読売新聞・産経新聞・日本自閉症協会和歌山支部・和歌山県市長会・和歌山県町村会 (順不同)